

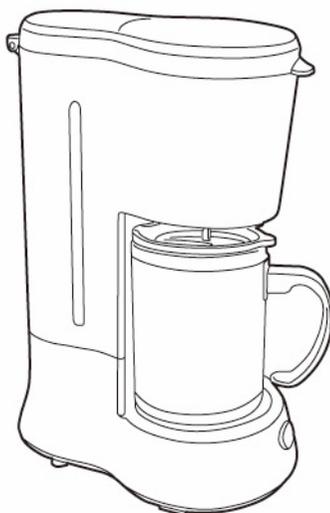


ご使用になる前に
この取扱説明書(保証書付)
を最後までお読みのうえ
正しくお使いください。

一般家庭用

コーヒーマーカー MC-480S

取扱説明書



も く じ

安全上のご注意	1～3
仕 様	3
各部の名称	4
使いかた	5～7
お手入れと保管	8
故障かな?と思ったら	9
アフターサービスについて	10

お買い上げいただきありがとうございました。
なお、この取扱説明書(保証書付)は、大切に
保管してください。
万一ご使用中にわからないことや不都合が生じた
とき、きっとお役に立ちます。

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

安全上のご注意

※ご使用前に、「安全上のご注意」と「取扱説明書」の内容をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使い頂き、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

 ○記号は「してはいけないこと」を表示しています。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

 ●記号は「しなければいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

警告

 交流100V以外では使用しない

禁止

●他の器具と併用して使用すると、コンセント部が異常発熱して発火の原因となります。

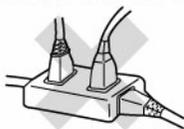
AC100V
コンセント
以外は禁止



 定格15A以上のコンセントを単独で使用する

指示に従う

●他の器具と併用して使用すると、コンセント部が異常発熱して発火の原因となります。



 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

禁止

●感電・ショート・発火の原因となります。



 定期的に電源プラグのほこりを取る

指示に従う

●ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。



 修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わない

分解禁止

●発火したり、異常動作してけがの原因となります。



 子どもだけで使わせたり、幼児の手の届くところで使用しない

禁止

●やけど・感電・けがの原因となります。



警告



水ぬれ禁止

水につけたり、水をかけたりしない
●ショート・感電の原因となります。



ぬれ手禁止

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜くこと。ぬれた手で抜き差ししない
●感電やけがの原因となります。



禁止

開口部やすき間にピンや針金、金属物などの異物を入れない
●感電や異常動作してけがの原因となります。



禁止

カーテンなどの可燃物の近くで使用しない
●過熱して、発火・火災の原因になります。



禁止

ポットなしで使用しない
●お湯が噴き出してやけどをしたり、故障の原因になります。



禁止

電源コードを傷付けたり、破損させたり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねて使用したりしない。また、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりしない
●電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。



接触禁止

使用中や使用直後は蒸気口や湯口、ポット台などの高温部に触れない。手や顔を近づけない



●やけどの原因になります。特に幼児には触らせないようにする。



禁止

水タンクにお湯や熱湯など水以外はいれない
●故障の原因となります。



禁止

絶対に空だきしない
●故障や火災の原因となります。



注意



指示に従う

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く
●感電やショートして発火する原因となります。



プラグを抜く

使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く
●けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。



禁止

不安定な場所や熱に弱い敷物の上などでは使用しない
●火災の原因となります。



⚠ 注意



ポットは直火にかけない。
また電子レンジで使用
しない



●ポットが割れたり、取手の変形の原因となります。



ドリップ中にタンクカバーを開けたりポットを外さない



●熱湯が噴き出すなどやけどの原因となります。



使用中は本体から離れない



壁や家具の近くで使用しない



●蒸気などで壁や家具などを傷め、シミや変形の原因となります。



使用中や使用直後に本体を持ち運んだり、お手入れをしない



●熱湯がこぼれたり、高温部に触れてやけどの原因となります。



取り扱いが正しいに行う



●落としたり、強い衝撃を与えると故障の原因となります。



続けてコーヒーをつくる場合は、本体が十分冷めるまで約10分以上待ってから行う

禁止

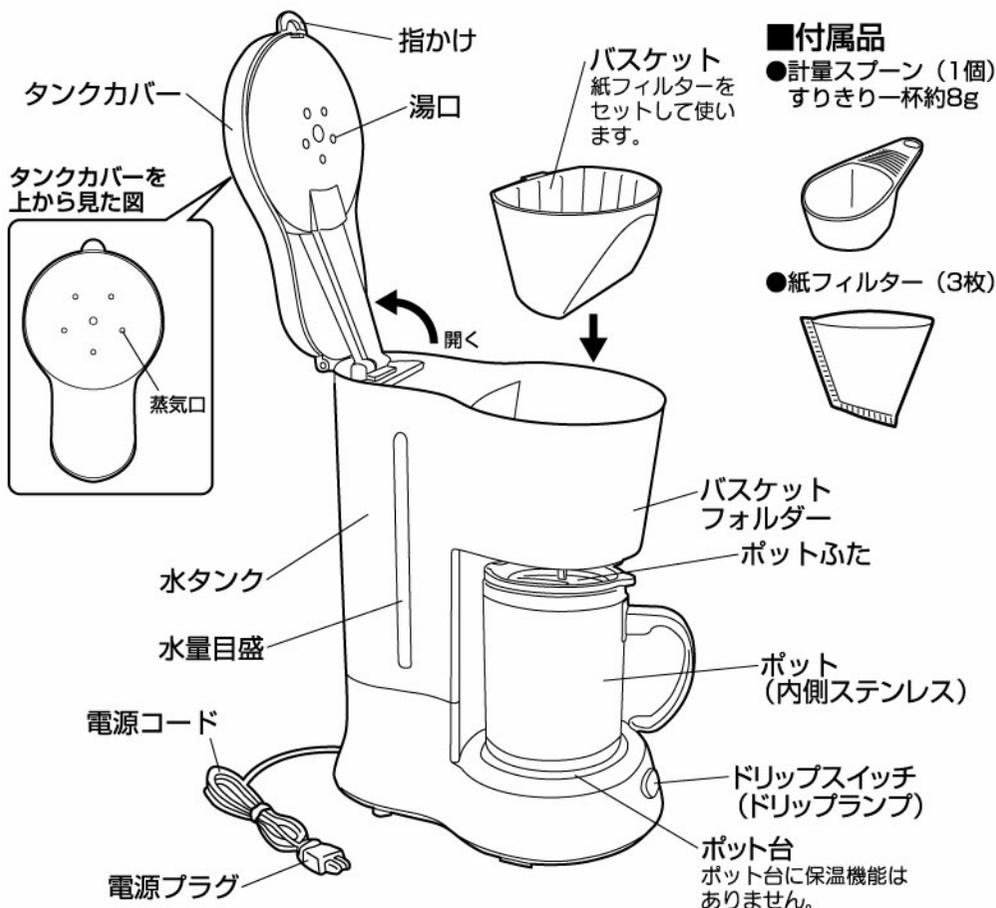
●本体が熱いうちに給水したり、動かしたりすると湯口から蒸気や熱湯が出るおそれがあり、やけどの原因となります。



〔 仕 様 〕

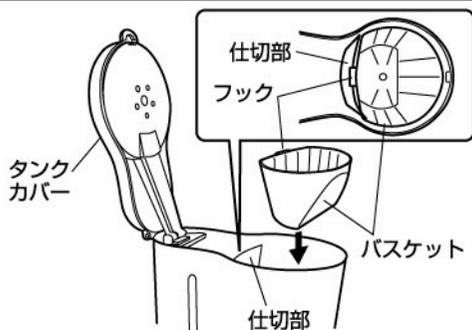
電 圧	AC100V 50-60Hz
消 費 電 力	550W
製 品 質 量	1.0kg
製 品 寸 法	幅：135mm×奥行：215mm×高さ：300mm
水 タ ン ク 容 量	480ml (1~4カップ)
抽 出 方 式	ドリップ式
コ ー ド 長	約1.5m
安 全 装 置	手動復帰サーモスタット・温度ヒューズ 172℃
付 属 品	紙フィルター3枚・計量スプーン1個
材 質	本体・水タンク：PP (ポリプロピレン) 樹脂 ポット：〈内側〉ステンレス 〈外側〉AS (アクリロニトリルスチレン) 樹脂

各部の名称



■バスケットの着脱について

- バスケットを取り付けるときは、バスケットのフックを水タンクとバスケットフォルダーとの仕切部に引っ掛けてください。取り付け後バスケットがしっかりセットされたことを確認してください。
- 取り外すときは、逆の順序で取り外してください。



ご使用上の注意

- バスケットが確実にセットされていないとタンクカバーが完全に閉まらなくなり、熱湯が噴き出してやけどをしたり、ドリップができなくなります。

使 っ か た

- 初めてご使用になる時、また長期間ご使用にならずに保管されていた時は、2～3回コーヒー粉を入れなくて水だけでドリップしてください。
- 使い始めのうちは、樹脂などの臭いがすることがありますが、ご使用とともに少なくなります。

ホットコーヒーの作り方

1. バスケットに紙フィルター、コーヒー粉を入れます

- ①タンクカバーを開けバスケットの中に紙フィルターをセットします。
※バスケットの取り付けかたは4ページをご参照ください。
- ②お好みの量のコーヒー粉を入れます。
※デミタスカップ4杯に対して、計量スプーン4杯のコーヒー粉の量が目安です。



ご使用上の注意

- コーヒー粉は「ペーパーフィルター用」(中びき粉)をご使用ください。「ペーパーフィルター用」以外(細引き粉など)はご使用中にバスケットからコーヒーがあふれることがあります。
- 計量スプーン6杯(すりきり)をこえるコーヒー粉は入れないでください。
- 1～2カップの時は、コーヒー粉を少し多めに入れてください。

⚠ 警告

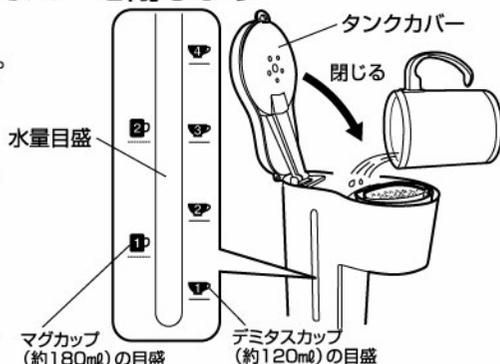
- ⊘ 子どもだけで使わせたり、幼児の手の届くところで使用しない。
禁止 ● やけど・感電・けがの原因となります。

2. 水タンクに水を入れ、タンクカバーを閉じます

- お飲みになるカップ分の水を、水量目盛を見ながら水タンクに入れてください。
- 水を入れたら、タンクカバーを閉じてください。

ご使用上の注意

- の水量目盛以上の水は入れないでください。ポットからコーヒーがあふれ、やけどの原因になります。
- 安定したところに置いてから水タンクに水を入れてください。



使いかたつき

3.ポットをポット台にのせます

- ポットはポット台の中央にのせてください。
- ポットはポットふたを付け、開閉式注ぎ口を必ず「OPEN」の状態にしてからのせてください。

ご使用上の注意

- 開閉式注ぎ口は必ず「OPEN」になっていることを確認してください。「OPEN」になっていないとお湯があふれ出し、やけどの原因になります。



4.電源プラグをコンセントに差し込み、ドリップスイッチを押します

- ①電源プラグをコンセントにしっかりと差し込み、ドリップスイッチを押します。ドリップランプが点灯して加熱をはじめます。
- ②約30秒でお湯が出はじめ、ポットにコーヒーが落ち始めます。
- ③タンクの水がなくなると自動的にドリップランプが消灯しドリップが終わります。



警告



使用中や使用直後は蒸気口や湯口、ポット台などの高温部に触れない。手や顔を近づけない

- やけどの原因になります。特に幼児には触らせないようにする。

注意



ドリップ中にタンクカバーを開けたりポットを外さない

- 熱湯が噴き出すなどやけどの原因となります。

ご使用上の注意

- 水タンクに水のない時や電源プラグをコンセントに差し込む前に、ドリップスイッチを押さないでください。通電後、空だき状態になり、やけどや故障・火災の原因になります。

5.コーヒーを注ぎます

- お湯・蒸気が完全に止まってからポットを取り出し、開閉式注ぎ口が「OPEN」になっていることを確認してコーヒーカップにコーヒーをゆっくり注いでください。

※あらかじめカップをお湯で温めておくことをおすすめします。
※この際、数滴しずくがこぼれる場合がありますのでご注意ください。



使いかたつき

ポットについて

- 保温効果を高めるために、ポットをあらかじめお湯で温めておいてください。
- 保温するときは、開閉式注ぎ口を「CLOSE」側に回して閉めてください。
- コーヒーは時間の経過とともに温度や風味が失われてしまいますので、なるべく早めにお召し上がりください。
- あたたため直す場合は別の容器に移して行ってください。

6.ご使用後は

電源プラグをコンセントから抜きます。

⚠注意



使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く

- けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く

- 感電やショートして発火する原因となります。

続けてコーヒーをつくる時は

必ず本体が十分に冷めるまで約10分以上待つてから『使いかた』の1からの手順で行なってください。

※本体が熱いうちに給水したり、動かしたりすると湯口から蒸気や熱湯が出るおそれがあり、やけどの原因となります。

途中で使用を中止する時は

- ①電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ②ドリップが終わってから、ポットを引き出してください。
※水タンクに残った水は、本体が十分に冷めてから本体に水がかからないように捨ててください。

⚠警告



使用中や使用直後は蒸気口や湯口、ポット台などの高温部に触れない。
手や顔を近づけない

- やけどの原因となります。特に幼児には触らせないようにする。

お手入れと保管

お手入れや移動の際は、本体が十分に冷めたのを確認してから行ってください。コーヒーマーカーは、食品に触れる調理器具です。ご使用後は必ずお手入れをしいつも清潔な状態でご使用ください。

〈本体・ポット台・バスケット〉

- 台所用中性洗剤に浸した柔らかい布をかたくしぼってふき、乾いた柔らかい布で洗剤が残らないようにきれいにふき取ってください。

⚠ 警告



ぬれ手禁止

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜くこと。ぬれた手で抜き差ししない

- 感電やけがの原因になります。



水ぬれ禁止

お手入れの際は、水洗いをしない。水につけたり、水をかけたりしない

- ショート・感電の原因になります。

〈ポット・ポットふた〉

- 台所用中性洗剤をスポンジや柔らかい布につけて洗い、水で十分洗い流してください。

ご 注 意

- ポットとポットふたは水につけたまま放置しないでください。
- ご使用直後のお手入れ（洗い）は行わないでください。特につけ置き洗いは絶対しないでください。



〈水タンク〉

- きれいな乾いた布、またはスポンジできれいにふいてください。

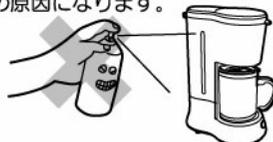
お 願 い

- お手入れには、中性洗剤を使用してください。シンナー・ベンジン・みがき粉・たわし類は使用しないでください。破損・変質の原因になります。



- 化学ぞうきんを使うときは、その注意書きに従ってください。

- スプレーをかけないでください。〈掃除用・殺虫剤・整髪用など〉破損・変質の原因になります。



- 高温(40℃以上)の所や常に薬品、油などを使用する場所では使用しないでください。プラスチック部品が破損・変質する原因になります。

- 〈保管〉 ● 包装ケースに納めるか、ポリ袋をかぶせ、湿気の少ないところに保管してください。

故障かな？と思ったら

修理依頼される前にこの取扱説明書をご覧になり、下記の点検をしてください。

こんな時は	点 検	
お湯の出が悪い	<p>お使いになる間に、水質などによって本体内のパイプに湯アカが付き、お湯の出が悪くなる場合がありますので、次のようにして湯アカを取り除いてください。</p> <p>①種と絞りカスを除いたレモンの汁（1個分）と2カップ分の水を、ポットに入れよく混ぜレモン水をつくります。</p> <p>②レモン水を水タンクに入れ、バスケットをセットした後、コーヒーを作る方法で沸かし、レモン水がポットに全て移るまで行います。</p> <p>③①、②をもう一度くり返し、ポットに残ったレモン水を捨てかわりに同量の水を入れ、②の動作を2～3回行いレモンのおいを取ってください。</p>	それでも症状が改善されない時、絶対ご自分で修理なさらずご購入店に依頼してください。

点検のお願い

安全に長くご愛用いただくために、日頃から点検をおこなってください。

<ul style="list-style-type: none"> ●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●電源コード、プラグに深い傷や変形がある。 ●こげくさい臭いがする。 ●器具に触れるとビリビリと電気を感じる。 ●その他の異常や故障がある。 	<p>★ 異常があれば</p>	故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。
<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグやコンセントにほこりやごみがたまっている。 		ほこりやごみを取り除いてください。

アフターサービスについて

- ①この製品には保証書がついております。
お買上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- ②保証期間はお買上げ日より1年です。
保証期間中の修理はお買上げの販売店にご依頼ください。保証書の記載内容により修理いたします。その他詳細は保証書をご覧ください。
- ③保証期間経過後の修理（有料）についてはお買上げの販売店にご相談ください。
- ④この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後5年です。
補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。
- ⑤アフターサービスについてご不明な場合は、本書に記載の「山善 家電お客様サービス係」へお問い合わせください。

個人情報の取り扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

この製品についてのお取扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、「山善 家電お客様サービス係」にご相談ください。

受付時間：10：00～17：00（土・日・祝日を除く）

●FAXまたはEメールでのご相談も受け付けております。その際は、商品名・形名・ご相談内容・お名前・お電話番号をご記入の上、ご相談ください。

「山善 家電お客様サービス係」

ナビダイヤル  0570-077-078

※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。

フリーダイヤル

●FAXでのご相談は  0120-680-287

●Eメールでのご相談は info_m@yamazen.co.jp

※お問い合わせの際には商品名・形名をご連絡ください。

J-090831

YAMAZEN コーヒーメーカー 保証書 持込修理

形名	MC-480S		
無料修理保証期間	本体	お買上げ年月日	年 月 日より1年間
お客様	ご芳名	様	☎() -
	ご住所	〒	
販売店	店名		☎() -
	住所		

本書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。
上記「無料修理保証期間」中に故障が発生した場合は、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。

●所定記入欄が空欄のままですと、本書は有効とはなりません。記入のない場合は直ちに買上げの販売店へお申し出ください。

●本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

<無料修理規定>

- 取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合は、無料修理いたします。
- ご転居、ご贈答品等で修理依頼ができない場合には、取扱説明書に記載してあります「山善 家電お客様サービス係」へご相談ください。
- 保証期間内でも、次のような場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤りや不当な修理、改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買上げ後の転倒、輸送、落下等による故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外（業務用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理（有料）等については、お買上げの販売店にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理（有料）、補修用性能部品の保有期間については取扱説明書のアフターサービスについてをご覧ください。

この製品についてのお取扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、「山善 家電お客様サービス係」にご相談ください。

「山善 家電お客様サービス係」

ナビダイヤル **0570-077-078**

※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。

受付時間：10：00～17：00（土・日・祝日を除く）

●FAXまたはEメールでのご相談も受け付けております。その際は、商品名・形名・ご相談内容・お名前・お電話番号をご記入の上、ご相談ください。

フリーダイヤル

●FAXでのご相談は **0120-680-287**

●Eメールでのご相談は **info_m@yamazen.co.jp**

株式会社 山善 家庭機器営業本部

関東営業部 〒116-0012 東京都荒川区東尾久3-26-5 岩沢第一ビル2階
 大阪営業部 〒550-8660 大阪市西区立売堀3丁目2番5号
 名古屋営業部 〒456-8588 名古屋市熱田区白鳥2丁目10番10号
 九州営業部 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南2丁目9番11号
 東北営業部 〒984-0015 仙台市若林区卸町3丁目7番7号